

日本発達心理学会第 30 回大会プログラム集 訂正のお知らせ

2020 年2 月7 日付発行の『日本発達心理学会第 31 回大会プログラム』につきまして、
以下を訂正させていただきます。

<招待講演>

訂正前	訂正後
IL 家族生活とメンタライジングの結合：部分の総和以上か？（Associations Between Family Life and Mentalizing: More than the Sum of Their Parts?） 講演者 Claire Hughes#（University of Cambridge）	IL 家族生活とメンタライジングの結合：部分の総和以上か？（Associations Between Family Life and Mentalizing: More than the Sum of Their Parts?） 講演者 Claire Hughes#（University of Cambridge） 自閉症と共感にかかわる二重の問題：社会、教育、医療サービスへの示唆（Autism and the double empathy problem: Implications for society, education and the health service.） 講演者 Peter Mitchell#（University of Nottingham） 講演者 Elizabeth Sheppard#（University of Nottingham）

<ラウンドテーブル>

訂正前	訂正後
<p>RT3 発達検査課題における言語反応の分析 ファシリテーター 大谷多加志（京都国際社会福祉センター） ファシリテーター 原口喜充#（京都国際社会福祉センター）</p>	<p>RT3 発達検査課題における言語反応の分析 話題提供者 大谷多加志（京都国際社会福祉センター） 話題提供者 原口喜充#（京都国際社会福祉センター）</p>
<p>RT10 妊娠期からの歌唱による母子間愛着形成支援について 日時：3月2日(月) 12:30～14:30 場所：1006会議室</p>	<p>RT10 妊娠期からの歌唱による母子間愛着形成支援について 日時：3月2日(月) 17:30～19:30 場所：1002会議室</p>
<p>RT16 地域に根差した子育て支援及び多世代交流 話題提供者：橘高春生#（東京おもちゃ美術館）</p>	<p>RT16 地域に根差した子育て支援及び多世代交流 (削除)</p>
<p>RT21 他者との関係性を記述する自己エスノグラフィの可能性 企画者・話題提供者：土元哲平（立命館大学） 司会者・話題提供者 上川多恵子（立命館大学人間科学研究科）</p>	<p>RT21 他者との関係性を記述する自己エスノグラフィの可能性 企画者・司会者・話題提供者：土元哲平（立命館大学） (削除)</p>
<p>RT29 シームレスな対人支援に基づく人間科学の創成 話題提供者 安田裕子（立命館大学）</p>	<p>RT29 シームレスな対人支援に基づく人間科学の創成 話題提供者 妹尾麻美・安田裕子（立命館大学）</p>

<ポスター発表>

訂正前	訂正後
PS4-6 発達障害における就学後以降の友人 関係に関する調査 日時：3月2日（月）17:30～19:30	PS2-47 日時：3月2日（月）12:30～14:30